

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 多摩市立永山小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 206-0025
東京都多摩市永山2-8-1

E-mail : daihyo-nagayama-sho@city.tama.ed.jp
 Website : http://www.tama.ed.jp/nagayama/index.htm

児童生徒数：男子 250 名 女子 202 名 合計 452 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

「環境教育」「国際理解」「人権」を柱として、全学年で ESD カレンダーを作成し、活動に取り組んでいる。

第1学年

「きれいにさいてね たくさんさいてね」「やきいもたいかい」

<ねらい> 植物を大切に継続的に育てることを通して、それらの変化や成長の様子に気づくとともに、それらに親しみをもち、適切に世話を続けることができる。

<活動> あさがおの栽培、サツマイモの栽培と焼き芋

「たのしさいっぱい あきいっぱい」

<ねらい> 秋の自然に触れ合うことを通し、その遊びのおもしろさや自然の不思議さに気づき、安全に気をつけて、みんなで遊んだり、自分たちの生活を楽しくしたりすることができる。

<活動> 秋の自然を利用した遊び、おもちゃ作り

第2学年

「野さいをそだてよう」

<ねらい> 自分で植えた植物の変化や成長の様子に関心をもち、継続的にかかわることを通して、愛着をもち、状態に合わせて適切な世話をすることができる。

<活動> 野菜の栽培と収穫

「もっとなかよし まちたんけん」

<ねらい> 地域の施設の見学やそこで働く人への取材を通し、自分たちの生活と地域で働く人や地域の施設とのかかわりに気づき、自分の住んでいる地域への愛着を深める。

<活動> 施設見学と働く人への取材、リーフレット作りと発表会

第3学年

「大豆の不思議」

<ねらい> 栽培した大豆を調理し食べたり、大豆製品や栄養を調べたりすることを通し、身近な食品について興味をもち、食に対する関心を高める。

<活動> 大豆の栽培、枝豆やずんだもちの調理、大豆についての調べ学習と発表会

「仲良くしよう わかくさ学級と」

<ねらい> 通常の学級と特別支援学級の児童と一緒に和太鼓の練習をすることを通し、互いを理解し、助け合って生活していこうとする態度を高める。

<活動> 和太鼓の練習と発表会、特別支援学級の担任の話聞く

第4学年

「グリーンカーテンをつくろう」

<ねらい> ゴーヤの栽培活動を通し、生き物を愛護する態度を育てるとともに、植物と人々のくらしのかかわりについて考える。

- <活 動> ゴーヤの育苗と栽培、苗の地域の施設への寄付
- 「永山エコ大作戦」
- <ねらい> ごみ処理の学習を発展として、リサイクル活動への参加を通し、ごみを減らす生活の仕方について考える。
- <活 動> セロテープなどの巻き芯集めの活動への参加、全校への呼びかけと収集、活動をまとめ報告会

第5学年

- 「米と世界のつながり」
- <ねらい> 米の栽培を通し、食への関心を高めるとともに、外国の方から世界の米料理を教えてもらい、調理することを通し、外国の文化にふれる。
- <活 動> 米の栽培と収穫、世界の米料理の調理と外国の方との交流、米料理と文化についての調べ学習と発表
- 「やさしさってなんだろう」
- <ねらい> 車椅子の体験を通し、障害のある人とともに生きていくために自分にできることを考える。
- <活 動> 車椅子の生活と介助の体験、バリアフリーについての調べ学習と新聞作り

第6学年

- 「みんなで生きる町」
- <ねらい> 地域の一員として、自分たちが安全に暮らすためにできることを考え、安全マップを作ることができる。
- <活 動> 地域の探索、地域の人へのインタビュー、安全マップ作り
- 「世界に目を広げよう」
- <ねらい> 世界の国々に興味をもち、文化や特徴を知るとともに異文化を尊重する態度を育てる。
- <活 動> 外国についての調べ学習、P Cへのまとめと発表会

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()